



R3.11.1

あざみぐみ だより

担任 早川

～お子さんたちの姿～



うれしい収穫 稲刈りしたよ!

秋晴れの中、四園のあざみぐみ
お百姓さんが集まってみんなで
稲刈りをしました。6月に種をまき
大切に育てた苗を田植えして成長を楽しみに

していたお子さんたちです。

田んぼに立てたかかしさんを見つけて大喜びで初めて鎌を
持ち、1株ずつ丁寧に刈っていきみんなでお米の収穫を
楽しむことができました。

今年度は豊年万作になりそうです。

※ 早めの登園やお弁当のご協力ありがとうございました。

動物村のおまつりのしかたよ

今年度もコロナの影響で四園での大きなおまつりは
できませんでしたが園内で小さなお友達やお家の人
からの応援を受けながら“動物村のおまつり”を楽しむことが
できました。

お揃いの赤いハッピーソーラン節を踊ったり、ご自慢の
お野菜を被露したり、カいっぴいおみこしを担いだりしました。
バトンリレーでは自分の名前を書いたあるタスキを胸に
かけて全力で走り抜けたお子さんたち、みんなとてもいい
笑顔でした。

お家の人が見守る中、1人1人が名前を呼ばれて胸に
チャンピオンメダルを掛けてもらった時の奪に胸がいっぱい
になりました。この大きな自信を力にして保育園生活残り
5ヶ月となったこれからは更に有意義に過ごせるように心を一つ
してあそんでいきたいと思ひます。

※ 当日はお忙しい中ご参加頂き、また愛嬌弁当を
ありがとうございました。



園庭の柿の葉が赤や黄色に色づくようになり、秋の深まりを感じる
季節になりました。朝夕もぐらと冷えこむようになりま(たが元氣
いっぱいのお子さんたちです。

先月は畑をたがやしてうねをつくり、ラディッシュやカブ、大根などの種を
まきました。ゴマよりも小さな粒の種、丁寧に土をかき「大きくなつね」と
声をかけた種からピヨコンとニ葉が出たのを見たお子さんたちは
「あんな小さな種から本当にお野菜さんになるんだね!すごいね!!」と驚き
育、ていく野菜に愛情を持って、自分から水やりをするようになりま(たは)

又、今年度はたくさん実った波柿を収穫して干柿作りをしました。
波柿を少しかじってみて顔をしかめていたお子さんたち「干したら
本当にこのしぶしぶがなくなるの?」と昔の人の知恵に感心しな
がらナイフで皮をむき、ロープに串通して甘くおいしくなるのを楽しみ
ています。

今月も畑で遊び色々な体験をみんなで楽しみながら心豊かに
たくましくあそんでいきたいと思ひます。

今月のねらい

◎ お米や秋野菜の収穫を祝って又自然の
感謝の心を育て、秋まつりに向けて獅子造り
や獅子舞などの遊びを十分に楽しみ
その中で工夫して造る楽しさや集中力や
粘り強さを育てよう。

◎ 畑で野菜を育てていく中で生命の尊さや
働く人々への感謝の心を育て一人一人の
優しさやたくまさを育てよう

おねがい

あざみぐみは
これから畑あそびや
お子獅子さんになって遊ん
だりと1日の中でもたくさん
の遊びをしていきたいと
思っています。

用事のない時は
できるだけ早めの
登園をお願ひ
します